



JAPANESE A1 – STANDARD LEVEL – PAPER 2 JAPONAIS A1 – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 2 JAPONÉS A1 – NIVEL MEDIO – PRUEBA 2

Tuesday 23 May 2006 (afternoon) Mardi 23 mai 2006 (après-midi) Martes 23 de mayo de 2006 (tarde)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.

2206-0152 4 pages/páginas

次の問題から一つを選んで、エッセイ(小論文)を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3 (ジャンル別の部門)の中の少なくとも二作品に言及しなさい。なお Part 3 の作品に加えて、Part 2 (精読の部門)の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. (a) 語り手が物語の中にいる場合と、物語の外にいる場合とでは、何らかの違いがありますか。語り手の位置とそれが作品に及ぼす効果について、学習した作品から例をあげて、論じなさい。

あるいは

(b) 文学作品において、家や社会は人間性を抑圧するものとして描かれることがあります。あなたの学習した作品から例をあげて、抑圧するものとそれに対する 闘いがどのように描かれ、どのような効果をあげているかについて、考えると ころを述べなさい。

随筆·評論

2. (a) 勧善懲悪や因果応報など道徳的教訓を与える作品は文学として二流だという意見があります。この意見について、学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) あなたの学習した作品において、人と自然の関係がどのように描かれていますか。それが、作品にどのような深さと味わいを与えていますか。例をあげて考えるところを述べなさい。

詩歌

3. (a) 授業で学んだ詩歌から例をあげて、喜びや悲しみというような人間の感情がどのような手法で描き出されているかについて、考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) 詩歌の作り手はその作品のテーマを伝えるにあたって、どのような工夫をしていますか。二人以上の作り手の作品から例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。

戯曲

4. (a) 演劇の作者たちは、劇中の雰囲気をどのように作りあげていますか。学習した 作品から例をあげて、その雰囲気が作品の中でどのような効果を与えているか についても述べなさい。

あるいは

(b) 劇の中で、クライマックスは非常に重要な要素であると言われています。学習 した二つ以上の作品から例をあげ、クライマックスの提示のしかたとその効果 を比較して、論じなさい。

一般的設問

5. (a) あなたの学習した作品において、「人間としての尊厳」はどのように描かれていますか。例をあげて比較し、考えを述べなさい。

あるいは

(b) 日本の文学には、さまざまなかたちで美を追求した作品が数多くあると言われています。あなたの学習した作品では、美がどのような形で捉えられ、作品の中でどのような効果を与えていますか。考えるところを述べなさい。

あるいは

(c) 人が人に抱く愛情は、大切に守り育てていく自然な感情として描かれることも あれば、理屈では説明できない運命的な力を持つものとして描かれることもあ ります。あなたの読んだ作品から例をあげ、愛情の描き方について考えるとこ ろを述べなさい。

あるいは

(d) はじめてある作品に接したときの印象について、どうしてそのような印象を受けたのかを分析しなさい。作品を評価する場合、その印象がどのように影響しているか、例をあげてあなたの考えるところを述べなさい。